

令和5年度

北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科
スポーツ文化専攻

特別選抜（編入学入試）

■出題の意図

問題文にあるように2020年からのコロナ禍によってコロナ禍以前から令和3年度にかけて子どもの体力低下が顕著な状況であった。本学芸術・スポーツ文化学科スポーツ文化専攻はスポーツを通じた人材育成そしてスポーツ文化による地域貢献を目指している。それらを踏まえると、子どもの体力低下問題そしてその対策を検討することは必須のことであり、受験生にはそれに関する本邦の子どもの現状を、試験問題を通じて理解を促すとともに、受験生自身そしてスポーツに携わる社会の一員として何ができるのか、どのような対策が必要なのかを思案することを求めるものである。

子どもの体力向上策を考えるとともに、その内容は「ただスポーツが楽しい」でなく継続性やどのような体力要素を高める意図があるのかなど、目的をもって立てられるものである。検討したスポーツ活動のアイデアをどのように理論に適合させて説明できるのかを問うことを意図した。